## 2023 "FALL version" 妙義感謝デー

《エントリー受付用紙及び誓約書》

予約登録 No		$\overline{}$	予約	登録す			713	1124				міус	gisky	PARK
フリガナ <b>も 名</b>		男 / 女	<u>:</u> i	<b>読</b> ※性別·年	齢の記入は任	意	ф	1 液	型	RH	⊕/⊝	型	Ter	
<b>E 年 月 日</b>	年	月	所	属ク	<b>5</b> 5	ブ								
● JHF 技 能 証	P / XC	No.				J F	IFフ	ライ	ヤー登	録No.				
								同一	上有交	カ期 限		年_	月	E
● JPA 技 能 証	P / EP	No.				J	РΑ	会員	1 登	禄 No.				
								同一	上有交	助期 限		年	月	E
使用機体型式					#	幾(	本色_				_	_	_	
住 所	〒	·			_						_			
電話番号(本人)		·		E-Mail	(本人	)					_			
緊急連絡先TEL				緊急連	级生结块	あ				-				

## 大会誓約書について

妙義感謝デー(デュレーション・爆弾&ターゲット大会)に参加する選手は全て自己責任においてフライトすること。 参加するにあたり、この大会参加誓約書をよく読み、理解してから大会にご参加願います。

またこの大会参加誓約書は必ずご家族の方に読んでいただき、パラグライダー競技がどのように行われるものか、 理解してもらう事が参加承諾条件となります。

- 1) パラグライダーは自然の中で行われるスポーツであり、競技も自然の中で行われます。
  - 自然は千変万化するものであり、いつも一定であるとは限りません。

全て選手個人の責任で競技に参加し、以下のことをお守り下さい。

- ① 主催者は気象の予報を元にその日のタスクを選手代表のタスクコミッショナーと協議し、その決定を選手全員の合意をもって決定とします。 しかし、必ずしも気象の予報は正確とは限りません。競技フライト中に予報された気象条件は大きく変化する事がありますので、 競技フライト中は選手自身の判断で競技続行か否かを決定する事。
- ② 競技フライトのスタートを行うか否かは選手自身で決定する事。
- ③ 競技フライト中にやむなくアウトサイドランディングする際には、十分高い高度で早めに安全なランディング場所を探し、着地する事。
- ④ 自分の技量と知識に見合った判断をする事。
- 2) 主催者は競技フライト中のいかなる選手の事故に対しても責任は負いません。
- 3) 競技フライト中は選手の自己判断と自己責任で競技フライトに臨む事。
- 4) 競技フライトに参加する事は選手の判断で行います、選手の義務ではありません。
- 5) その日の決定されたタスクに参加する事は選手の判断で行います、選手の義務ではありません。
- 6) 主催者は参加選手が開催する競技に充分な技量と知識を持っており、その選手が「自己の判断と 責任において飛行する事」を充分に理解し、また誓約している事を前提として競技を開催します。

誓約書	▋
-----	---

- は、上記「大会誓約書について」の内容を充分理解し、自己の判断と責任で競技大会に参加する事を誓います。
  - 1) 競技大会の上記内容を同居の家族、配偶者、または両親に提示し、自然界で行われるパラグライダー大会について、 理解してもらった事をここに誓います。よって、大会期間中に生じた事故などに対しては、その責任は全て自分にあり、 私、ならび私の関係者、関係団体は一切大会主催者に対して責任の追及を致しません。
  - 2) 大会期間中、撮影、録音、録画等、私がその対象になった場合でも、一切の肖像権の主張はいたしません。
  - 3) 大会期間中にあっては、主催者側の意見意向を尊重し、大会が速やかにまた、安全に進行するよう協力いたします。

					-	_	
※ 参加者が未成年の場合は、	保護者の承諾が必要です。	保	護	者	署	名	

木

人 霎

本人との続柄

夂

2023年 10 月 日